

様式第2号（第3条関係）

## 近郊緑地保全区域内行為(変更)通知書

年 月 日

芦屋市長 宛

届出者 住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

印

電話（ ） ー 番

近畿圏の保全区域の整備に関する法律第8条第3項の規定により、下記のとおり行為（行為の変更）の通知をします。

1 行為地				2 行為の期間	着手予定	年 月 日		
					完了予定	年 月 日		
3 行為地の種目	(ア) 田 (イ) 畑 (ウ) 宅地 (エ) 山林 (オ) 原野 (カ) 池沼 (キ) その他( )							
4 行為の種類	行 為 の 内 容							
(1) 建築物の新築, 改築又は増築	行為の種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築			構造	屋根	(ア) 瓦葺	
	敷地面積	㎡		(ア) 木造			(イ) スレート葺	
	建築面積	㎡		(イ) 鉄筋コンクリート			(ウ) 鉄板葺	
	延べ床面積	㎡		(ウ) 鉄骨造			(エ) その他	
	高さ	地上	m		(エ) その他( )	( )		
用途				外壁	(ア) 板葺 (イ) モルタル塗り (ウ) しっくい塗り (エ) その他			
(2) 建築物以外の工作物の新築, 改築又は増築	行為の種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築			規模	構造	(ア) コンクリート造	
	工作物の種類			高さ			m	(イ) 鉄骨造
	敷地面積	㎡		その他				(ウ) 木造
	用途							
(3) 土地の形質の変更, 水面の埋立又は干拓	行為の種別	(ア) 宅地の造成 (イ) 土地の開墾 (ウ) 土石の採取 (エ) 鉱物の採掘 (オ) 水面の埋立又は干拓 (カ) その他						
	行為の目的				規模	行為面積		
	跡地の処理方法					行為によって生じる法高	切土部分	m
						その他	盛土部分	m
採取土石鉱物の種類								
(4) 木竹の伐採	森林の場合			独立木の場合				
	行為の目的				行為の目的			
	木竹の種類				木竹の種類			

	樹高及び樹齢	約	m	樹高	m
	伐採面積			1.5mの高さにおける幹の周囲	m
	伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 拓伐			
	跡地の処理方法				
(5) 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積	行為の種別	(ア) 土石の堆積 (イ) 廃棄物の堆積 (ウ) 再生資源の堆積			
	行為の目的		規模	行為の目的	
	跡地の処理方法			跡地の処理方法	
	堆積する土石廃棄物又は再生資源の種類			堆積する土石廃棄物又は再生資源の種類	
5 他の法令の規定により必要な許認可等	許認可等の名称	許認可等の申請年月日		許認可等の行政庁	許認可等の年月日及び番号
備考					

- 注 1 この通知書には、付近見取図，位置図，土地の権利関係を証する図書及び，行為の種別に応じて下表の関係図書を添付してください。
- 2 該当の符号を○で囲んでください。
- 3 行為の期間については，屋外における土石，廃棄物又は再生資源の堆積の場合は，堆積に着手する予定の日から堆積物を撤去し，跡地の処理を完了する予定の日までを記入してください。
- 4 行為の種類が2種以上にわたるときは，それぞれについて該当の符号を○で囲んでください。
- 5 跡地の処理方法については，裸地，砂利舗装，埋戻し，植栽，張芝，種子吹付け等の事項を具体的に記入してください。
- 6 屋外における土石，廃棄物又は再生資源の堆積の規模については，行おうとする堆積の最大の値を記入してください。
- 7 「他の法令の規定により必要な許認可等」とは，宅地造成等規制法，都市計画法その他の法令による許可，認可等をいい，これらが必要な場合は，そのすべてについて記入してください。
- 8 変更の場合は，変更部分について変更前のものと変更後のものと対比できるように2段書きとし，変更前のものは朱書で上段に，変更後のものは黒書で下段にそれぞれ記入してください。
- 9 代理人により申請する場合は，委任状を添付してください。(担当者・連絡先記入)
- 10 申請者が当該土地を所有していない場合は，当該土地の所有者の承諾書を添付してください。